

一般社団法人日本遺伝子細胞治療学会

協賛企業募集趣意書

一般社団法人日本遺伝子細胞治療学会 事務局

〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋 1-1-1 パレスサイドビル

(株) 毎日学術フォーラム内

TEL: 03-6267-4550 / FAX: 03-6267-4555

一般社団法人日本遺伝子細胞治療学会
学会員育成のための活動へのご支援のお願い

拝啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より大変お世話になっております。

皆様ご存じのように遺伝子細胞治療は、近年新薬が相次いで欧米で認可され、国内においても血管再生遺伝子治療薬、血液がんに対する CAR-T 療法、単一遺伝子疾患に対するアデノ随伴ウイルスベクター製品、がんに対するウイルス療法などが再生医療等製品として実用化されました。また、ビオンテック社やモデルナ社が新型コロナウイルスに対する mRNA ワクチンを実用化し、国民の 70%以上の方が接種を受けております。これらのワクチンの技術は遺伝子治療技術をベースにしており、遺伝子治療が世界で数億人の方に実施された記念すべき年に、期せずしてなりました。これらの動きを受け、今後世界の巨大製薬企業を始めとする数々の企業のみならず、世界各国の政府が、ワクチン・創薬のターゲットとして遺伝子細胞治療に向けた開発競争を支援し、一層競争が加速しております。今後、更にゲノム編集などの技術革新も更にこの動きを加速していくでしょう。

そのような動きの中で、本学会の果たすべき役割は従来とは比較にならないほど大きくなってきております。新型コロナウイルスに対するワクチン開発には、アカデミアやスタートアップ発の技術が基盤になっています。欧米と日本との違いは、皆様のご存じのように資金や規制ハードルなど大きな違いがありますが、その中でも日本オリジナルの遺伝子細胞治療開発を進めていく必要があります。本学会では、社団法人化に伴い、従来からの学会活動に加えて、政府・省庁の動向、規制の動向などに関する情報提供を行ってまいります。医療現場や企業からの要望・意見を学会活動に反映させ、さらに省庁への働きかけを行うことで、産学連携での規制への提言、人材育成など日本の科学技術力を高めていくための活動を今まで以上に取り組んでいきたいと思っております。

当学会では医療倫理を理解し、遺伝子細胞治療等の共通基盤となるベクター、細胞／組織、関連する法的規制に関する知識を有するとともに、遺伝子細胞治療の実践を支える基本的技術に習熟した医師・歯科医師、技術者、看護師を養成すること、および遺伝子細胞治療を法の精神に則り適切かつ安全に実施する機能を有する施設を認定することにより、医療倫理に基づいた遺伝子細胞

治療の実践を促進し、その発展をもって広く国民の福祉に貢献することを目的とし、各種認定制度を設立いたしました。認定医・認定技術士・認定看護師・施設認定の申請を開始する予定ですが、先行して2023年度から認定医制度を開始しました。

今後とも関係者皆様のご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具

2024年3月吉日

一般社団法人日本遺伝子細胞治療学会
理事長 森下 竜



一般社団法人 日本遺伝子細胞治療学会
協賛企業募集趣意書

1. 学会の名称

和文名称 一般社団法人 日本遺伝子細胞治療学会
英文名称 Japan Society of Gene and Cell Therapy

2. 学会沿革

1994年 日本遺伝子治療学会として設立
2021年9月7日 一般社団法人化
2023年1月10日 認定医制度「認定医」の申請開始

3. 学会役員

理事長	森下竜一	大阪大学大学院医学系研究科 臨床遺伝子治療学
副理事長	岡田尚巳	東京大学医科学研究所 遺伝子・細胞治療センター 分子遺伝医学分野
副理事長	久米晃啓	自治医科大学 臨床研究支援センター
副理事長	藤原俊義	岡山大学医歯薬学総合研究科 消化器外科学
副理事長	米満吉和	九州大学大学院 薬学研究院 革新的バイオ医薬創成学
理事	池田康博	宮崎大学医学部 眼科学
理事	内田恵理子	国立医薬品食品衛生研究所 遺伝子医薬部
理事	大津真	北里大学医療衛生学部 血液学
理事	小野寺雅史	国立成育医療研究センター 遺伝子細胞治療推進センター
理事	鐘ヶ江裕美	東京慈恵会医科大学 総合医科学研究センター基盤研究施設
理事	玉井克人	大阪大学大学院医学系研究科 再生誘導医学寄付講座
理事	藤堂具紀	東京大学医科学研究所 先端医療研究センター 先端がん治療分野
理事	戸田正博	慶應義塾大学医学部 脳神経外科
理事	中井浩之	Oregon Health & Science University Department of Molecular and Medical Genetics

理事	仲尾功一	タカラバイオ株式会社
理事	中神啓徳	大阪大学大学院医学系研究科 健康発達医学寄附講座
理事	中沢洋三	信州大学医学部 小児医学講座
理事	中村貴史	鳥取大学大学院医学系研究科 ゲノム再生医学講座 分子医学分野
理事	福原浩	杏林大学医学部 泌尿器科
理事	水口裕之	大阪大学大学院 薬学研究科 分子生物学分野
理事	村松慎一	自治医科大学オープンイノベーションセンター 神経遺伝子治療部門
理事	望月秀樹	大阪大学大学院医学系研究科 神経内科学
理事	山形崇倫	自治医科大学 小児科学講座
理事	山田英	アンジェス株式会社
理事	山本正人	University of Minnesota
監事	大森司	自治医科大学 病態生化学
監事	小林博司	東京慈恵会医科大学 総合医科学研究センター遺伝子治療研究部

4. 協賛企業とは

一般社団法人日本遺伝子細胞治療学会の活動趣旨に賛同することを目的として、協賛の申込みを行い、下記金額の金銭の提供を行う企業もしくは組織とします。なお、お申込みいただいた企業は、協賛企業会員とさせていただきます。

協賛企業には、年に数回開催される産学連携委員会にご参加いただけます。政府・省庁の動向、規制の動向などに関する情報提供に加え、企業からの要望・意見を聞いた上での学会から省庁への提言・働きかけなどの取り組みを協調して行う場を提供します。

5. 協賛企業の種類および内容は下記の通りです。

なお、口数には制限を設けないものとします。

(消費税別)

	ダイヤモンド	プラチナ	ゴールド	シルバー	ブロンズ
金額 (一口)	500 万	200 万	100 万	50 万	10 万
協賛特典					
学会招待	10 名	4 名	2 名	1 名	無し
学会サイト 掲載内容	企業ロゴ	企業ロゴ	企業ロゴ	企業ロゴ	企業ロゴ
	企業サイトリンク	企業サイトリンク	企業サイトリンク	企業サイトリンク	無し

※ロゴマークサイズは、協賛企業の種類によって、異なります。

6. 協賛申込み方法

別紙「協賛企業申込書」にご記入いただき、下記 Email アドレス宛にお送りをいただくか、WEB 上での入会申込ページからお申込みください。

継続して協賛いただけます場合は、改めての申込対応は不要でございます。

残念ながら継続ご辞退の場合には、お手数をおかけしますが、その旨をご連絡いただけますと幸甚に存じます。【2024 年 3 月 31 日（日）まで】にご辞退のご連絡をいただかなかつた場合は、引き続きご協賛いただけるものとして自動更新のお手続きを取らせていただきます。

7. 協賛金支払い方法

以下、指定の銀行口座にお振込みください。

請求書、領収書が必要な場合は、事務局までご連絡ください。

銀行名：ゆうちょ銀行

口座名：一般社団法人日本遺伝子細胞治療学会
シャ) ニホンイデンシサイボウチリョウガツカイ

支店名：〇一九（ゼロイチキュウ）店（019）

預金種目：当座

口座番号：0636106

8. お問い合わせ先

一般社団法人日本遺伝子細胞治療学会 事務局

〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋 1-1-1 パレスサイドビル

株式会社毎日学術フォーラム内

TEL: 03-6267-4550 FAX: 03-6267-4555 / Email: maf-jsgct@mynavi.jp